

大盛り上がりの「ビンゴ大会」



8月23日の地域まるまる食堂は、年に3回のイベントの日。子ども達とその家族、地域の方々、ボランティアさん総勢40名の賑やかな食堂となりました。

昼食時、ある児童が習い事で生けたお花を持ってきて、地域の方が座るテーブルに置いてくれました。少し殺風景だったテーブル・会場が、このきれいなお花で華やかになったのはもちろんですが、その子の気持ちが嬉しかったのでしょう、お花を観た方々に笑顔が見られました。



また、調理ボランティアさんが作ってくれた鍋3つ分の特製カレーも空になるほど好評で、お腹も心も満たされた時間となりました。

午後はみんなが楽しみにしていた「ビンゴ大会」。テーブルに景品が並べられると、多くの子ども達が集まり「これがほしい」と品定めをしていました。そして、ビンゴ大会が始まり番号が読み上げられる度に、歓声とため息が聞こえてきました。最初にビンゴとなった児童は、狙っていたものをゲットできたようで満面の笑みで景品を抱えていて、その後もビンゴになるたびに、嬉しそうに景品を選ぶ子ども達がいきました。この日は、日ごろお世話になっている地域の方やボランティアさん方にも参加していただき、会を盛り上げてもらいました。遅い時間までご協力ありがとうございました。



皆さんに応援されて・・・



この日、江釣子ライオンズクラブの皆さんが来塾されました。ライオンズクラブの皆さんは、毎年3回子ども達にプレゼントを持ってきてくださり、この日も「暑い夏、頑張りましたね。2学期も頑張ってください」と励ましの言葉と共に、一人一人にお菓子を手渡していただきました。子ども達の中には、手にした袋をすぐ開けようとしたり、昼食時にはすでに食べていたり、皆さんの訪問を楽しみにしていたのが伝わってきました。



また、市内のあきちゃん農園様からは、たくさんのピーマンをいただきました。この日の昼食で使わせてもらったほか、お土産として持ち帰りました。他にも、調理ボランティアさん方からたくさんの野菜を寄付していただくなど、多くの方々がいろいろな形で皆さんを応援してくれています。

「ゆうがおってなあに？」

この日の昼食は、寄付していただいた夏野菜いっぱいのメニューでした。子ども達は、カレーに入っていたピーマンやカボチャは知っていましたが、煮物の夕顔は初めて食べた人もいたようで「ゆうがおってなあに？あさがおとちがうの？」と話していた児童もいました。調理された夕顔でしたが、もともとの形は知っていますか。（答えは下絵）中には50cm以上になるものもあるそうです。また、皆さんがよく食べる巻きずしに入っている「かんぴょう」もその夕顔から作られていると知っていましたか。

このように、調理ボランティアさんが作ってくれる昼食から、子ども達がいろいろな食品を知り、食材から季節を感じてくれると嬉しいです。

8/23の献立

- ・夏野菜カレー
- ・夕顔とさつま揚げの煮物
- ・きゅうりの塩昆布和え
- ・フルーツゼリー

